

HUMANOID

TIGER & BUNNY THE RISING

DOJIN
R18
成人向け

MOB X RYAN GOLDSMITH



HUMANOID SEXAROID



ようこそ

私の愛しの王子……



何だよ
コレツ

離せよ！

おやおや主人に
向かってその口の
聞き方は間違っ
ているんじゃないかな

誰が主人だ
クソ…

じゃあこれは
何かな？

ぴんっ

！



この値段 本当に
君を高く評価している
証拠だよ

せつかくここまで
の価値を
つけてやった
というの
に
文句でも
あると
いうの
かね

うぐぐつ

ゲホッゲホッ

旦那様
もうその辺で

せつかくの
綺麗な身体が
傷ついてしま
いますよ

ああそうだな
使い物にならな
く
なっても困る



ガハッ

ゴホッ

見ろ私が契約して
やったスポンサーの
数々だ

こんな大企業ばかり
つけてやったことを
感謝したまえ

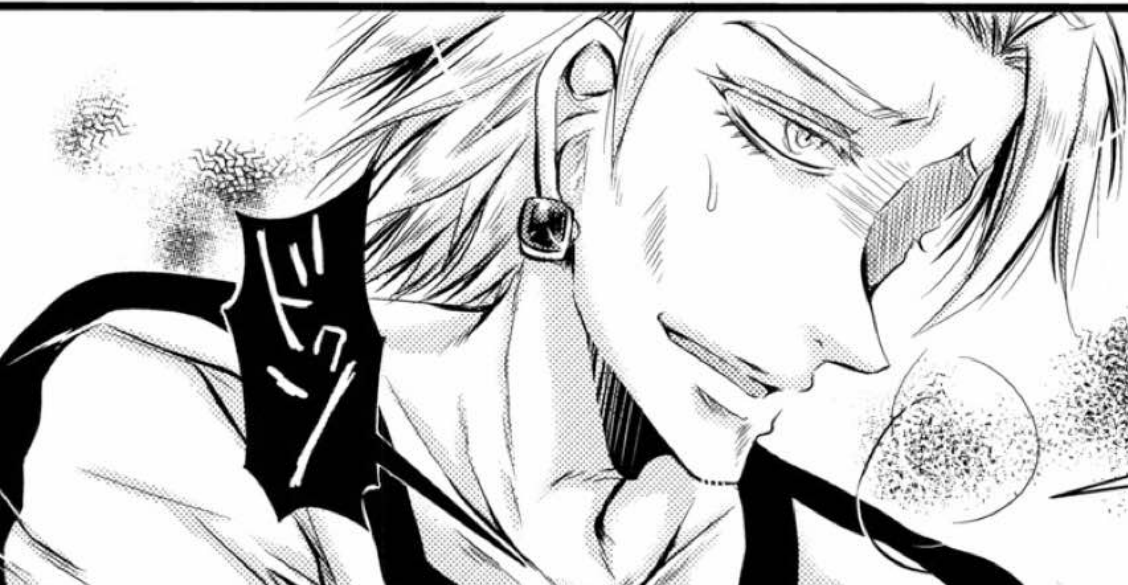
オーナーと
スポンサーがいなければ
ヒーローなど所詮ただの
人間たいした価値など
ないのだよ



はあ

ケツ…

それくらい俺なら
簡単に取っ捕まえ
られるっついの…



なんだ
身体が…

まさか…

うむ薬が効いて
いるようだね 能力は
しばらく使えないよ

いや





ちよっ…

おっおっ！

おい

はっ

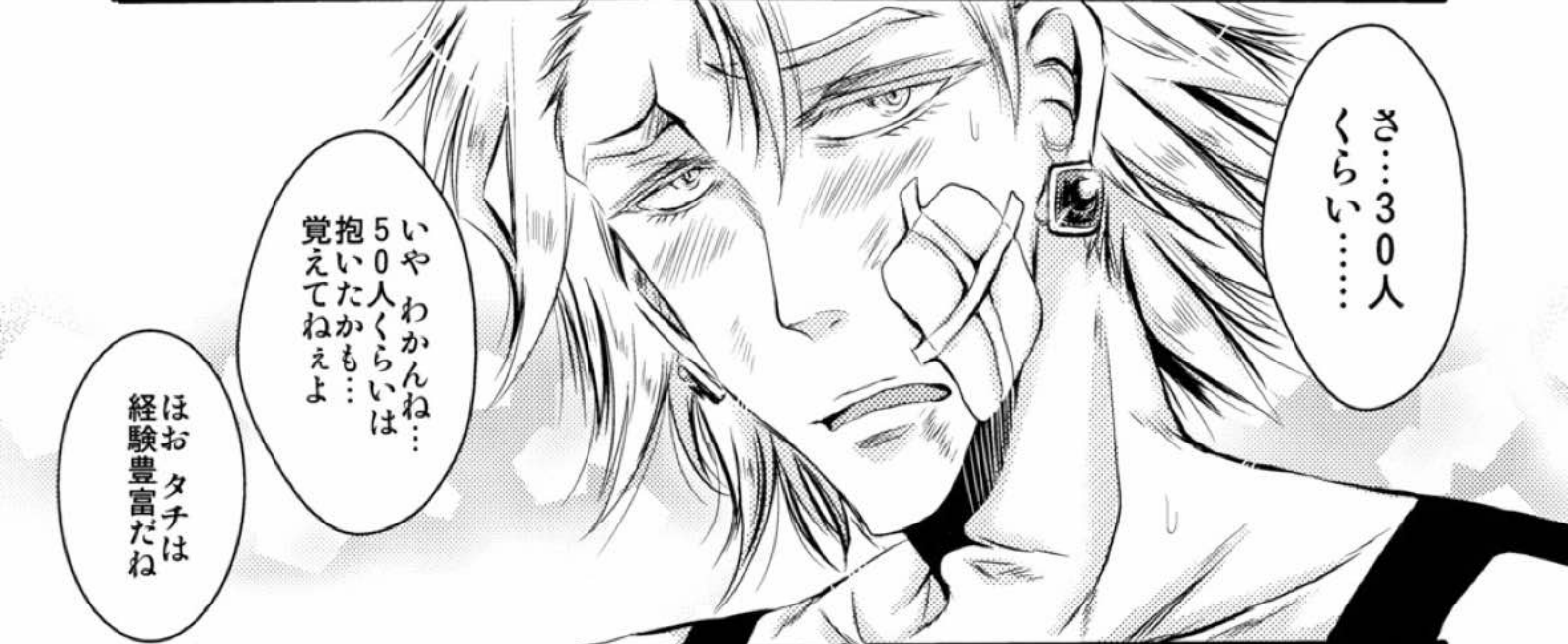
てめ俺に何か
盛りやがったな
…!



くっ

これはこれは王子は
実に立派なモノを
お持ちでございますね

おっおっ



ほお 処女だというのに
なかなか柔らかいとは
素質があるよ そうだ
お口が暇をしているね

おい

なっ!?

それじゃあ君の
お得意の唇で
私のおちんぼに
キスをしてくれるかな

ぐえええっ

ああ 噛んだり
しないようにね
契約を破り捨てても
けいなら構わない

そうだ

しつかり
しゃぶりたまえ

うっ
うぐっ

くせ…

うわ…臭う…

うげええ
えええっ



まあまあ 飲んだ
ことをないよう
なら仕方ない
でしょう 処女なら
イラマチオも
初めてのはず

クンます

まさか美味しく
ないとでも？

おいおい 私の
ミルクソースを
吐き出すとは
何事かね



ます…

ウエツ
ウエツ…



いいか
よく聞け



そんな生意気な
態度をとってられる
のも今のうちだよ

すぐに君は雌になる
私のおちんぼなしでいられず
ケツマンコを掘られるのが
たまらないヤリマンに
なるから大丈夫

んなバカなことがあるか…!

なあにすぐに
わかるよ

ほお綺麗なものだな

やはり初物はわけが違うね

さどれれ味見をさせてもらおう

とても美味だよ
さすが君だやはり
私の目に狂いなど
なかった

まずはお前から
拡げてあげたまえ
いきなり私の極太では
さすがに苦しいかも
しれないからね

ハッ

ハッ…

きたねえよ
おっさん!

舌…ケツん中
入ってくるっ

おおい
やめろよ

そんなデケエもん
ケツにぶちこまれたら
裂けちまうじゃ
ねえか…!!

俺…死んじまうよ
おとおおっ!!

大丈夫大丈夫
最初は優しくして
あげよう

ひびくっ



あああああ
あああああ
あつ

やめろおおお
おおおつ
つ！



うわあ
うわあ
うわあ



ウアアツ

痛え…痛えよ
おおつ！

嘘だろ…
入るっ！？

入ってく…！

うあああ



ほお…

ええ かなりキツくは
ありますがとても良好
ですよ 処女とは思えない
ほど柔軟性にありますね
あふれていますね

具合はどうかね



もうや…
やああああつ！

なんで俺にこんなこと
すんだよおおお
おおつ！

うわあ
うわあ
うわあ

その様子じゃ
すぐに1本じゃ
足りなくなるな



おれっ…俺これから毎日
こいつらにこんなこと
ばかりされるのか…
っ!?



嫌だ…助けてくれ…

バーナビー?
…ああ君が前に
いたシユテルン
ヒールのか

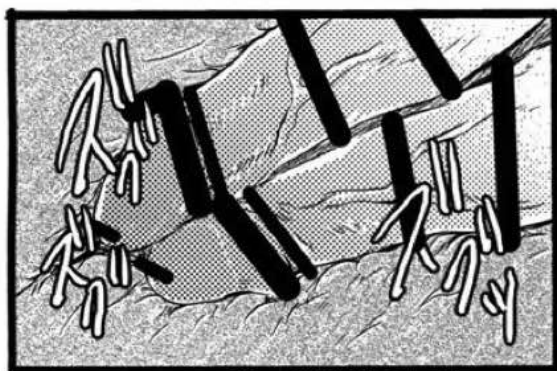
もしかして
そいつと関係を?

ち…違う…
そんなんじゃねえ
…とっさに名前が
出ただけだ…

ふん

だが私の前で
他の男の名前を呼ぶ
とは気に入らないね

そんな君には私の
よさをとくと奥底まで
教えてあげること
しよう





ひ……
あああ……

うわっ

出るっ……
出ちまうっ……

う……うああああ
あああああ
ーっっっ!!

ハインクミ

うわっ
うわっ
うわっ

み見るなよ
おとおお
っっ!!



おやおや

おもらしをして
しまったのかね

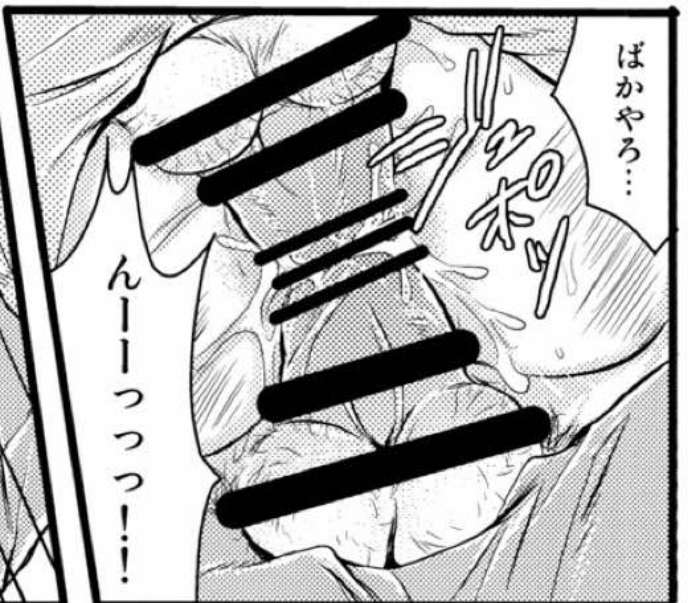
うああ……

成人して他人の
前で失禁とは
情けないな

ちゃんとセックスの
前はおしっこして
こなきやだめだよ?



まあいいこれは後で
クリーニングするとして
今はこれくらいで許して
あげよう





なんかわかん
ねえけどっ

締めて動いて
こいつらイカせれば
終わる…っ！

終わらせてやる…

俺は…負けねえ…

このゴールデン
ライアンがっ

絶対に…っ

んおおおおっ

どうよ おっさん
ら…！

んんんっ

俺…スゲエ
だろおっ…！？



がんばれっ
がんばれっ
おれっ

がんばれっ



はあっ
はあっ
はあっ

おとお！ついに目覚めたかね…！

うああああっ



そんなに私の
おちゃんほが恋しく
なったか

いいこだ
可愛いね

それじゃ



私の特濃
ミルク

中にたっぷり
注いであげるから
ありがたく受け
止めたまえ…！！

きたね…
やめろっ

やっ…うあっ

ハアツ……
あ……



アツアツ
イクツ!

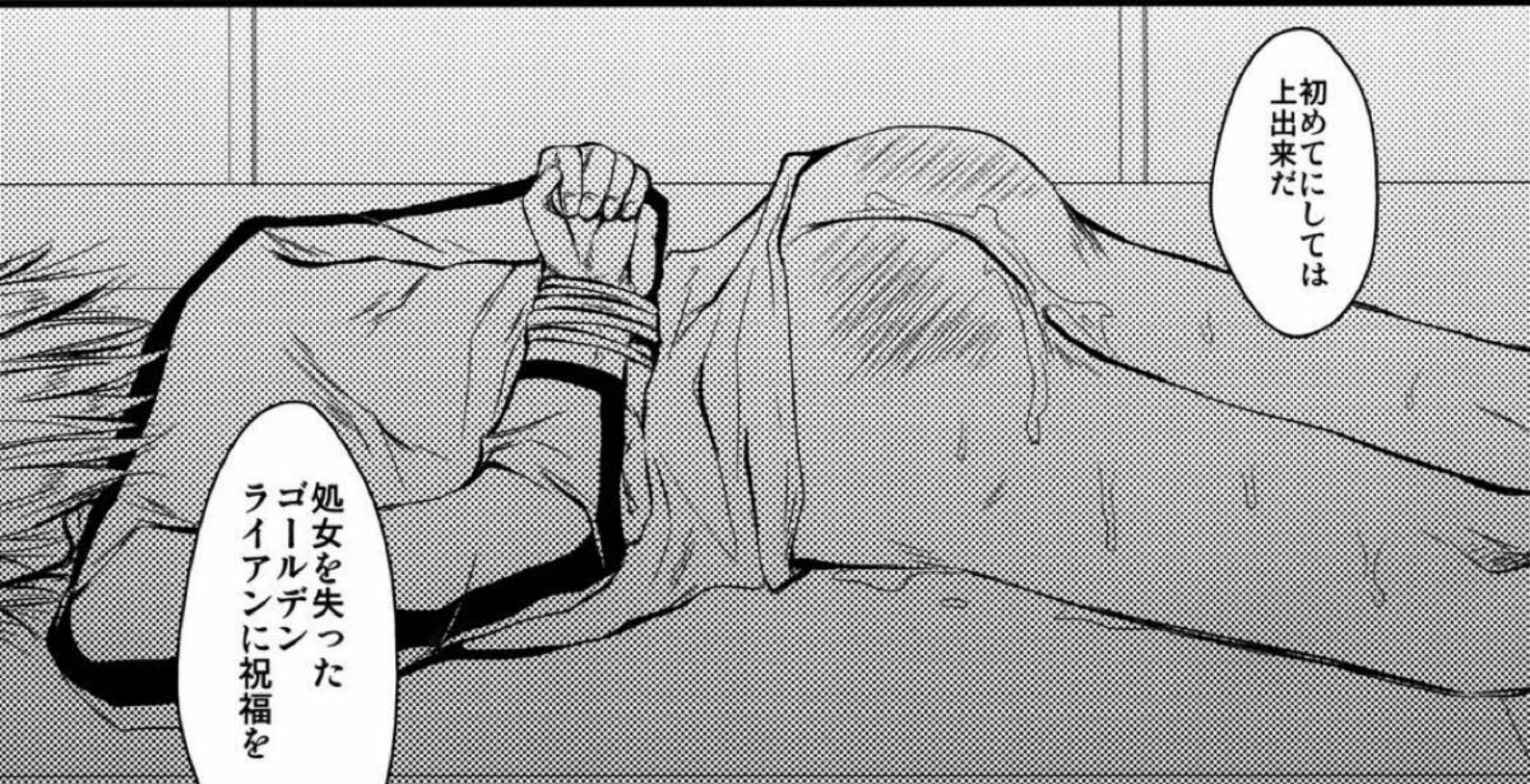
俺……イッてる……
ケツでイッてる……ツ!

うおおおおお
つっつっ……!!

ひゅるるる
ひゅるるる

出るっ……







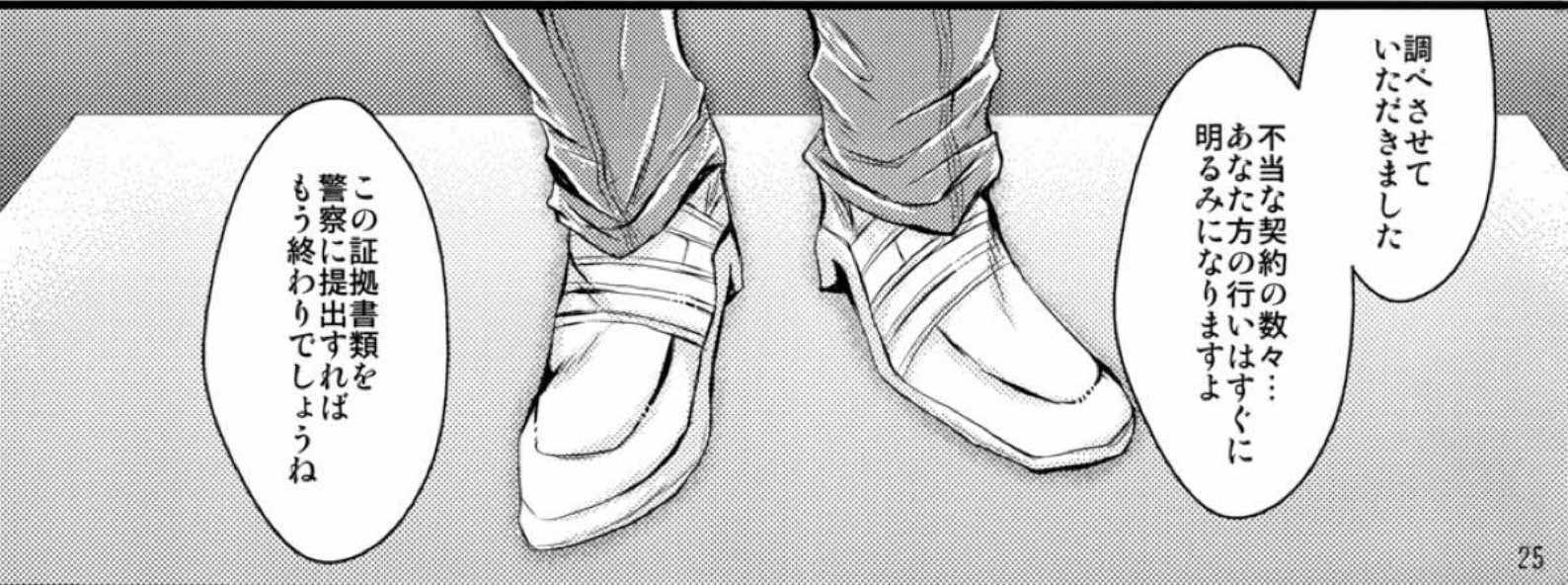


旦那様……!!

わんわん



おっおい!
誰だ!……!!



調べさせて
いただきました

不当な契約の数々…
あなた方の行いはすぐに
明るみになりますよ

この証拠書類を
警察に提出すれば
もう終わりでしょうね



何している!!

こいつを
捕まえろ!!

無理です!
ネクスト能力者では
歯が立ちません……!!

……

この役立たずが……

……ライアン

もう一度僕の

相棒になつて
くれませんか



ドッペルゲンガー迷い猫

2014/05/18 Book no. 04